

Outline

沼田市国際交流協会 設立の趣旨

世界はいま、交通や通信技術などの発達に伴い、人と人・国と国とが相互に依存し合い、特に情報の分野における流れは国際的な規模で増大し続けた結果、国境を越えて世界のあらゆる地域での動向が他の地域まで大きな影響を与える様になりました。

このことは、海外渡航の増大に伴い外国人と接する機会が増すことにより沼田市にも多くの外国人が住む様になって、私たち自身が私たちの身近な生活の中に国際交流を実感できる様になりました。

この様に、国際化と言う流れの中で、「地方における国際交流」・「地域に密着した国際交流」が、これからは主流となって行くのではないのでしょうか。

それにより地方における市民・民間団体・各種企業並びに行政が一体となって行動を起こし、その機能を発揮することによって、より強固に国際交流が計られるようになるものと思われまます。

国際交流は単に物質的・経済的交流に限らず、精神的・文化的交流を通じて交流相手との相互理解を深めて行くものと確信しております。

沼田市は今、平成7年9月にドイツ・フュッセン市と結ばれた姉妹都市提携を契機に培われて来た、「市民の国際感覚を磨き、国際理解を深め、世界の人々と共に生きる社会を目指し、そのための市民主体の草の根交流が推進できる様、その基盤づくりをするという理念の実現」が求められております。

こうした環境の中で、国際交流は市民一個人・民間団体・法人そして行政が互いに力を合わせ、外国人との交流を深めて行くことが本旨であり、それを実現するため青少年の交流やホーム・ステイ等の活動を支援し、「世界に通用するNumataづくり」を推進するための中心的な組織として、『沼田市国際交流協会』が設立されました。